

すみれ共同作業所のあゆみ

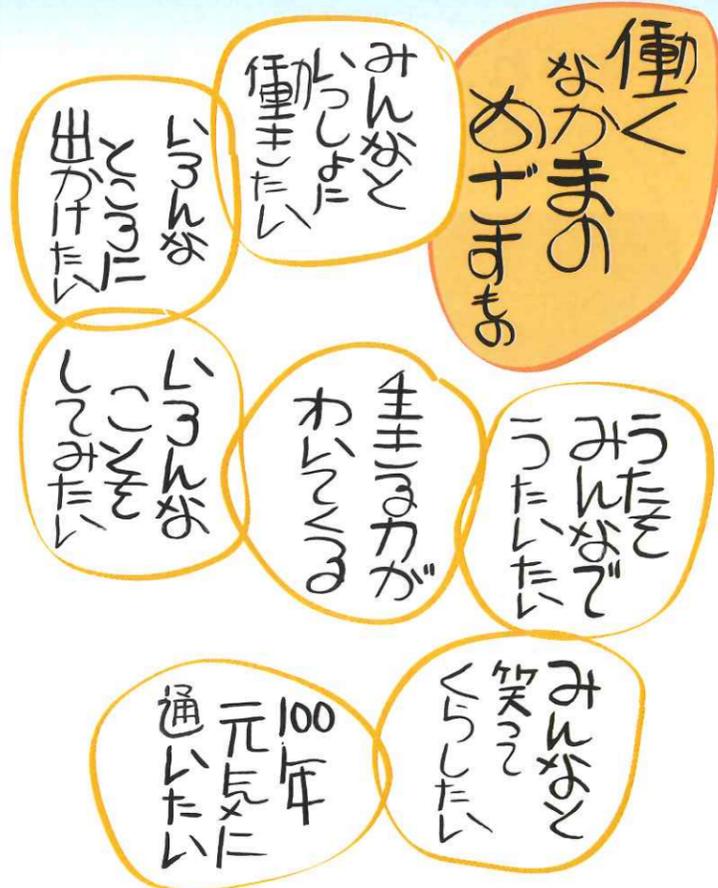
1978年4月1日	大阪市内最初の認可施設として、定員30名で開設
1984年1月1日	建物を増設し、定員を60名に増員
1998年4月1日	グループホーム「マーガレット」開設
2000年4月1日	鶴見区今津にグループホーム「今津ワクワクホーム」開設
2003年4月1日	「マーガレット」を「かえでの家」に名称変更
2005年6月1日	身体障害者「居宅介護」事業を開始
2006年10月1日	自立支援法の全面施行により、グループホームは「共同生活介護」事業所に指定登録
2008年5月1日	自立支援法に基づき、本体事業を「生活介護」（定員50名）と「就労継続支援B型」（定員10名）に登録
2009年4月1日	グループホーム「ぼぶら」開設
2011年4月1日	「就労継続支援B型」を廃止、「生活介護」定員70名に増員
2012年4月1日	グループホーム「いぶき」開設
2016年4月1日	グループホーム「もえぎ」開設
2019年2月1日	定員を76名に増員

法人のあゆみ

1948年、民間法人として財団法人大阪同胞援護会としてスタートしました。

1952年社会福祉法人大阪福祉事業財団に改組、それ以降、高齢・障害・保育・養護・救護と幅広く事業を展開してきました。

現在20をこえる事業所・施設を大阪府下で運営し、地域の福祉要求にえています。



交通案内

地下鉄長堀鶴見緑地線「今福鶴見」下車徒歩10分
地下鉄深江橋より上新庄行市バス「鶴見5丁目」下車徒歩3分

ひとりひとりの 願いによりそって



すみれ共同作業所がめざすもの

私たちは、障害による不利益はその人の責任によるのではなく、必要な基盤整備を怠っている社会の側にあるという立場で障害に向き合います。私たちは、支援される側と支援する側という違いはあっても、人として対等・平等な関係であることを前提に、その人と家族の思いに寄り添い、その人にとって真に必要な適切な支援をめざします。

そして、すべての人が人としての尊厳が守られ、障害があっても自分の意思で、その人が望む暮らしを選ぶことができる社会の実現をめざして力をつくします。

1. 私たちは、利用者みなさんの思いをしっかり受けとめ、つねに利用者みなさんにとっての最善の利益を考えた支援に努めます
2. 私たちは支援者として、その人の個性を大切に、障害特性や年齢、そして心身の健康に配慮した支援に努めます
3. 私たちは、どんな障害があっても、働く権利と社会参加の機会、休日を含めた豊かな日中活動を保障し、一人ひとりがその人らしい暮らしを築くための支援に努めます
4. 私たちは、家族が担う負担の大きさを理解し、家族の思いや願いに寄り添った支援に努めます
5. 私たちは、障害者支援の専門職として常に自覚を持って資質の向上に努めるとともに、福祉労働者として法人綱領にもとづいて行動します

社会福祉法人 大阪福祉事業財団
すみれ共同作業所

〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目21番38号
TEL 06-6934-4607 FAX 06-6934-8698
E-mail e-sumire@lapis.plala.or.jp
http://www.sekime-gakuen.net/sagyousyo/